

☆ **ビッグイベント** **到来!**



海風

題字: 小村好

上甑中学校では、5月15日~18日に2・3年生の修学旅行、17日~18日に1年生の宿泊学習があった。

修学旅行 1日目

初日は、長崎へ向かった。長崎では、ホテルで被爆体験講話を聞いた。講師の築城さんの「やけどの痛みを忘れるほど必死に空襲から逃げた」という言葉が心に残っている。

2日目

2日目は、長崎で主に平和学習を中心に活動をした。

平和記念公園や原爆資料館の見学を通して、原爆の恐ろしさを感じ、それと同時に平和の尊さ、今の平和のありがたさも感じた。

これから、私たちが「平和」を築いていきたい。



3日目

3日目は、ヒルトン福岡シーホークでバックヤードを見学した後、太宰府天満宮に向かった。自主研修のため、目的地までのルートや交通手段を自分たちで決めなければならなかった。

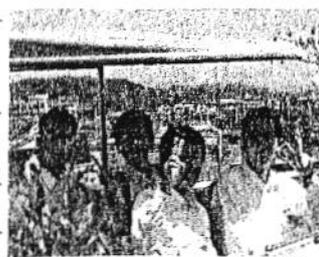
初めは、生徒だけで目的地まで行くことができず不安があった。しかし、無事に到着したときには、今までで感じたことのない達成感が込み上げてきた。



〒896-1201 薩摩川内市上甑町中甑 191-1
上甑中学校生徒会
清書: (表)野口 優花 山下 聖也
(裏)中尾 優磨 中尾 歩
リーダー: 小村楓

最終日

最終日は、みんなが心待ちにしていたグリニランドに行ってきた。それを、乗りたいアトラクションを乗しんだ。帰りのバスの中は遊び疲れた生徒の寝息が聞こえていた。



みんながで piece♪

今回の修学旅行は、一日一日が濃密な体験ばかりで、私たちに与っては薄のよう日々だった。また、平和学習では戦争の悲惨さを自主研修では仲間と協力する大切さを学んだ。そして、島の外はとてむなく壮大であることに実感した。私たちが島立ちをしたときに、今回学んだことを活かしていきたい。

(野口・梶原・小村
家吉・内山)

宿泊学習

5月17日、18日、県民レクリエーション村で、里中の一年生との合同宿泊学習が行われた。水産体験や遊覧船かのこ号など、甑島でしかできない体験をすることができた。

水産体験

水産体験では、甑島の漁業についての講話を聞いた。マグロの解体を間近で見たり、魚捌きや寿司握り体験も行った。初めて魚を捌き、その魚で寿司を握るなど、とても貴重な体験をすることができた。



交流会

交流会では、里中の一年生と校長先生も一緒に歌やダンスをし、とても楽しい時間を過ごすことができた。短い時間だったが、お互いのことを知る良い機会となった。



みんながで Let's Dance♪

2日間の宿泊学習では、水産体験や交流会など、様々な体験をすることができた。

班活動では、一人一人役割を分担し、みんなのことを考え、役目を果たす大切さを学んだ。また、水産体験や遊覧船かのこ号に乗船して、甑島の自然の豊かさを改めて感じた。今回、多くの方々に協力していただき、いろいろなお話を学ぶことができた。

(濱邊・若下・若崎)

新戦!

地区総体

5月24日に陸上、6月6・7日に卓球、剣道の藤原川内市中学校地区総合体育大会が行われた。3年生にとっ一は、県大会出場まかけた大会と行った。

《剣道部》

剣道部は、4人で大会に臨んだため、団体戦では一ツ負けを背負った状態でのスタートだった。それでも、決勝ドーナメントに進出するこじができた。惜しむらくは、トーナメント初戦で敗退してしまっただけ、悔いのない全力の試合ができた。



個人戦では、3年生は特に県大会出場を目標に頑張った。

標にしていたが、2年生の山下太史さん一人が一回最突破という結果に終わった。

《卓球部》

卓球部は男子5人、女子6人で臨んだ。団体戦は、男子5人で臨んだため、一回負けの状態でのスタートだった。その中で、男女ともに、あと一勝で県大会出場と健闘したが、惜しくも団体戦での県大会出場は果たせなかった。

個人戦では、各個人での県大会出場を目指し、一人一人全力を尽くした。3年生女子は惜しくも初戦敗退となったが、3年生男子は川畑響希さんが1位、

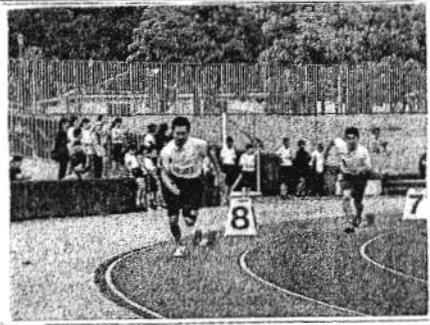
梶原愛樹さんが1位で、県大会出場の切符をつかんだ。



《陸上競技》

陸上大会は、学校の代表として、男子1人女子2人が出場した。

結果は、一年女子100メートル走で、西愛麗さんが8位入賞、共通女子砲丸投げでは、2年杵本琴奈さんが8位入賞だった。共通男子



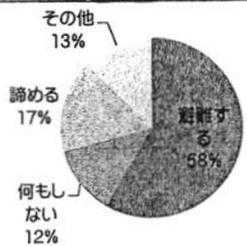
200メートル・400メートルに出場した3年小村楓さんは、入賞こそ逃がしたものの、自己ベストを大幅に更新することができ、悔いのない大会になった。

地区総体が終わり、3年生が引退して各都の都員数は減ったが、次の新人戦に向け、練習を頑張りたい。(中尾・川畑・杵本・西)

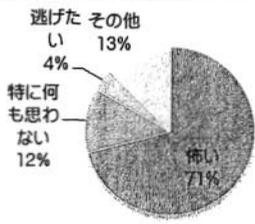
視点 北朝鮮ミサイル問題

最近、北朝鮮のミサイル発射実験についてのニュースをよく耳にする。実際、戦島にもミサイルが落ちる可能性があるとされている。その問題についてのアンケートをした。その結果が以下のグラフである。

ミサイル落下の情報が入ったか?



ミサイル発射についてどう思うか?



編集後記

今月号は、たくさんの方の行手をピックアップしました。上中生に比べては、とても思い出深いものに、たとえ思います。また、北朝鮮のミサイル問題についての記事も取り上げています。これから、様々なニュースについて書いていきたいと思います。(野口 慶花)

実施対象者生徒16人 先生方7人 計23人